

ばらんす

第56号

編集発行

大田原市総合政策部
政策推進課 市民協働係
〒324-8641 大田原市本町1丁目4番1号
☎ 0287-23-8715
FAX 0287-23-8748
mail seisakusuishin@city.ohtawara.tochigi.jp



農業・農村における男女共同参画

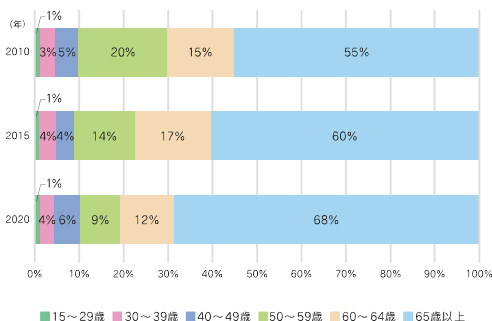
未来を拓く女性農業士たち：地域社会への貢献と持続可能な農業の推進



○基幹的農業従事者が大幅に減少

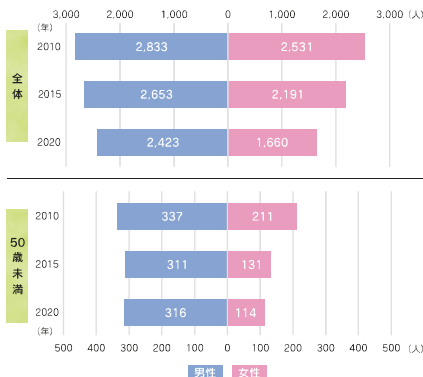
大田原市の農業就業人口は年々減少しているとともに、65歳以上の基幹的農業従事者(仕事として主に自営農業に従事している者)が約7割を占め、高齢化が進行しています。
特に若い世代の女性の基幹的農業従事者が大幅に減少しています。

基幹的農業従事者数の年齢階層割合の変化



農林水産省 2010 農林業センサス～2020 農林業センサス結果より

男女の基幹的農業従事者数の変化



○女性の存在感:女性農業士

しかし近年、農業界での女性の存在感が着実に増えています。
地方自治体や農林水産省などが女性農業士を認定・支援する制度を作り、女性の農業参入を促進することで、従来の農業の枠を超え、独自のアイデンティティと情熱をもって、地域社会への貢献や持続可能な農業の推進に取り組んでいます。

特に地方の過疎化や高齢化が進む中で、女性農業士の存在は重要です。女性の視点やアプローチを取り入れることで、農業の多様性が増し、より持続可能な農業が実現できると考えられています。

令和5年4月現在、大田原市内認定者数は6名(栃木県合計89名)を認定しています。

○農業の未来を次世代に引き継ぐ

女性農業士たちの存在は、農業の未来を切り開く一翼を担っており、その活動は次世代に引き継がれるべき価値あるものとなっています。(記 岩元)



農業経営

吉成 るみ子さん

YOSHINARI RUMIKO



トマト栽培に汗を流す湯津上地区の農業・吉成るみ子さんを3月出荷予定のトマトハウスにお訪ねしました。

吉成さんは農家の長女として生まれ、高校卒業後は当然のように農業を継ぐべく、就農。地域の4Hクラブ（農業青年クラブ）で活動し、吉成一夫さんと知り合いました。どちらも家を継ぐべき立場でしたが結婚。両家をみながらの農業経営でした。三人の男の子に恵まれ、ＩＴエンジニアだった三男が両親の働く姿を見て昨年就農しました。

◎女性農業士として活躍

40代で女性農業士に認定されました。家族経営協定（※）締結の促進など農業における男女共同参画の推進役として活動。農業であってもそれぞれの役割分担として家庭内におけるルールづくり、夫だけではなくその家族の協力もなくては成り立ちません。活動17年目で引退し、以前から行っていた農泊で学生や社会人等の受け入れなどに関わり、交流を通して学びの場を作っています。

◎現在

現在は、稲作と施設野菜の複合農業経営に力を注いでいます。農家の高齢化に伴い、稲作の農作業受託が増え、現在の耕作面積は約10畝です。繁忙期はパートさんを雇用し、一夫さんと汗を流す毎日です。農業士のとくに研修等で学んだ農業経営のあり方が役に立っています。

「夫はもちろん家族の協力、理解なしではこまでやれなかつたと思います。感謝です。」と、吉成さんは笑顔で話していました。（記 天沼）

※家族経営協定：家族農業経営に携わる家族間で、意欲とやりがいを持つて経営に参画するため経営方針や役割分担、就業条件などについて取り決めるもの



トマトの成長を願いながら



3月の収穫が楽しみです



収穫はまだまだ先の苗です

大田原市地域女性活躍推進事業 女性の健康講座

テーマ：女性の健康（更年期・PMS）について～予防医学の観点から～



講師：新小山市民病院予防医学センター センター長 中野真宏 氏

日程：令和5年12月2日（土）

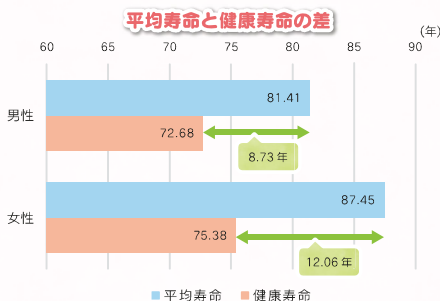
場所：市民交流センター（トコトコ大田原）

女性の身体は、生理が始まる10代前半から、閉経し更年期が終わる60代まで、女性ホルモンの影響を受けます。大田原市と包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社の協賛で女性の健康について、生活習慣病、女性の予防医学、アンチエイジングにも取り組まれている中野真宏医師にお話ししていただきました。

健やかに毎日過ごす

平均寿命と健康寿命

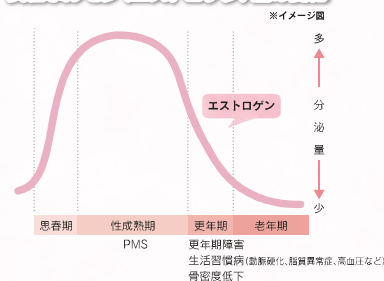
平均寿命とは「0歳における平均余命」のことで、厚生労働省による令和元年の平均寿命は、**男性81.41歳、女性87.45歳**。健康寿命は「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」。平均寿命と健康寿命の差は**男性8.73年、女性12.06年**。女性のほうが寝たきりや要介護の期間が長いと説明されました。



大切な女性ホルモン

女性の健康対策には、更年期やPMS(月経前に現れる心や体の不調・月経前症候群)を放置せず対処することが重要と話され、女性ホルモン(エストロゲン)の働きを紹介されました。PMSは排卵の後、月経の前に起こる精神や身体の症状で、6～7割の方にあるといわれています。また、更年期については、エストロゲンを作らなくなることから起こり、平均50歳、早い人で40歳から始まります。様々な症状があり、骨密度低下、動脈硬化、脂質異常症、高血圧を発症しやすくなるのは、エストロゲンが体を守る働きに関わっているから。更年期障害の管理は、中高年の健康管理につながります。

女性のライフステージと女性ホルモン(エストロゲン)量の変化



食生活と運動

塩分をとり過ぎないこと。塩分をろ過するときにカルシウムもろ過されて骨に行かず、骨がもろくなり、腎臓にも負担がかかります。また最近耳にすることが多い、エストロゲンに似た作用をするエクオール。大豆イソフラボンから腸内細菌によって作られますが、エクオール産生菌は日本人の半分が持っていないといわれています。

また、歩くことも大切。歩くことで血管が柔らかくなり、腎機能が回復します。動脈硬化、うつ病、ガン予防になり、肌のアンチエイジングに関わります。

私たちがすぐ取り入れられる知識を含めて、1時間以上の講話があっという間に過ぎました。人生百年時代。その後半を健康に暮らしていくヒントをいただいた貴重なひととき、中野先生ありがとうございました。（記 江馬）



令和5年度 男女共同参画推進事業者表彰



市では、男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所を表彰しています。今年度は次の3事業者の受賞が決定しました。

受賞事業者(写真向かって左から)

- ◆ 有限会社アシモ 様
- ◆ 京浜精密工業株式会社大田原工場 様
- ◆ 株式会社槐工務店 様



有限会社アシモ

所在地: 若松町
業 種: 請負製造業
高速道路メンテナンス

企業型保育の運営や時間単位の年次有給休暇制度により、女性が働きやすい環境整備および仕事と家庭の両立支援を推進しています。



京浜精密工業株式会社大田原工場

所在地: 下石上
(野崎第1 工業団地)
業 種: 輸送用機械機器製造業

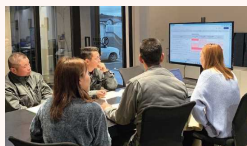
有給休暇カットゼロ方式の導入により有給休暇の取得しやすい環境を作っています。また、男女ともに育児休暇取得を促進しています。



株式会社槐工務店

所在地: 中田原
業 種: 建設業
老人福祉施設

女性が長く働き続けられる環境を整え、年齢・性別・経験を問わず社員全員が活躍できる環境づくりや様々な活動に取り組んでいます。



それぞれの事業者の取組は、3月1日発行の広報おおたわら3月号で紹介しています。また、市ホームページにも詳しく掲載しております。ぜひご覧ください。

URL: <https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/docs/2024011000017/>



編集後記

今年1月1日、能登半島地震による建物の倒壊、津波の甚大な被害があり、13年前の東日本大震災がよみがえりました。ジェンダーの視点からの防災・復興対策において、平時時から地方公共団体、自主防災組織、防災士、女性防災リーダー等とのつながりが大切だと思えます。

災害時に多様なニーズに対応できるようにしておくことや防災会議等の意思決定の場への女性の参画は重要だと感じています。

(記 藤沼)

編集委員

天沼明美 岩元 利孝 江馬 久美 藤沼 久子
国際医療福祉大学
森越 美香 沼澤 広子 (五十音順)

ばらんず編集委員募集

「ばらんず」(年2回発行)の編集ボランティアを募集しています。

- 年齢、性別は問いません。
- 編集会議年8回(予定)

お問い合わせ 政策推進課市民協働係 ☎23-8715